



●この機会に秋田大学の藤岡・高安両教授および石油資源開発KKの池辺博士をわずらわし5万分の1地質図幅として編集出版することとなった。

●「羽後和田」地域の地質はその第1号で従来に比較して多数の試錐資料を使用し地下深部までを表現した地質断面図を作ることが出来た。

●日本海沿岸にほぼ沿って北由利衝上断層がありこれを境として両側の地層の岩相・層厚変化などがはっきりしているほか地表では

緩傾斜で単純な構造でも深部では急傾斜で複雑な地質構造をなすことが分る。

●西黒沢層および同層以上の各層について有孔虫による細かい分帯を行ない地層の細分に対する古生物学的証拠について詳細に記述している。

●51年度出版予定の「秋田」図幅ではさらに多数の試錐資料を使用し同地域西半部の地質構造を示す予定である。

●この種の地質図はただに油田地質の詳細を明らかにするのみならず国土の実態についてのありのままの資料としてさらに構造地質学の発展のための基礎的資料としての利用価値が高いであろう。

5万分の1地質図幅の新刊

## 羽後和田地域の地質

(秋田〔6〕第19号)

5万分の1地質図幅  
地域地質研究報告

著者 藤岡一男・大沢 穠・池辺 穰  
発行 工業技術院地質調査所 (1976. 1.23)  
取扱先 東京地学協会 (03) 261-0809

●東北地方秋田油田地域は大正一昭和初期の地質調査所による油田調査に始まりその後秋田大学・秋田県・石油資源開発KK・帝国石油KKなどによって詳細な調査が行なわれた。

●とくに最近は大陸棚油田の探鉱が活発に実施されており陸上でも深度2,000~3,000mに及ぶ地下深部の層序・構造を明らかにするための試錐が多数掘削されこの数年間に地下深部の地質構造が飛躍的に明らかになって来た。

地質ニュース	第263号	7月号
	定価 ¥ 380	〒 50
昭和51年7月1日	発行	
編集	工業技術院 地質調査所	
発行人	林 久 雄	
発行所	株式会社 実業公報社	
	東京都千代田区九段南4の2の12	
	Tel. (03) 265-0951 (代表)	
	振替口座 東京 32466	
総発売元	大蔵省印刷局 政府刊行物仕入部	
	東京都港区赤坂葵町2	
	Tel. (03) 582-4866	
印刷所	共同印刷株式会社	